

## 【議案第4号】

### 2025年度（令和7年度）事業計画（案）について

藤尾学区まちづくり協議会（以下協議会と記します）の活動は、本年が設立から5年目となります。協議会が掲げている『誰もが魅力を感じて住みたくなるまち、毎日が安心して楽しく暮らせるまち』の具現化に向けて、この一年も事業の基本方針と各部会の活動目標を実践して着実に歩みを進めていきたいと考えています。

#### 1、藤尾コミュニティセンターの運営

コミュニティセンターは、従来の藤尾公民館の施設を管理運用するとともに、学区民のふれあいや学びの場として親しまれ活用されるように情報を発信し、協議会の活動を具現化していく役割が求められています。

本年も、コミュニティセンターは運営管理に関して必要な要員を雇用して日常の業務を遂行するとともに、業務従事者による「コミュニティセンター運営委員会」を設置して諸課題に対応しつつ、学区の皆様へ親しまれ且つふれあいが深まる施設となりますように運営してまいります。

#### 2、協議会の会議運営について

##### (1) 運営委員会の開催

運営委員会を、原則として偶数月の下旬に開催して各部会の活動報告を受けるとともに、活動計画の確認・調整、新しい企画に関する協議を行います。

##### (2) 専門部会の活動

各部会が所管・担当する事業の推進に関して、部会長の判断により適宜開催します。

(3) 参加団体代表者会議（藤尾サミット）の開催

奇数月の第2木曜日に、まちづくり協議会に参加している団体の代表者と、役員、部会長による情報交換、意見交換の会議を開催します。

### 3、事務局運営について

(1) 市当局への各般にわたる連絡調整、他学区との情報交換、学区内担当者や参加団体との連携に関して事務局に導入している無線ルーターによるネットワークシステムなどを活用し、迅速かつ緊密な対応に務めます。

(2) 事務運営に必要なパソコンやLINEアカウント開設のためのスマホを運用します。

(3) 運営委員会で選任した事務管理者、会計担当者の下に、事務処理の一層の迅速化・効率化を図ります。

(4) 前年度までに導入した事務機器を活用して事務処理の効率化に努め作成書類の整理と保管に万全を期します。

(5) 従前に引き続き、効率的な事務処理に必要な事務機器の整備をすすめます。

### 4. 地域団体との協働について

(1) 学区民夏祭りを主管

「藤尾学区民夏まつり」を、学区各種団体の参加による実行委員会を構成して8月10日（日）に開催することとし、まちづくり協議会が実行委員会を主管します。

(2) ひとり暮らし高齢者への「ふれあい給食」

市社会福祉協議会の事業である「ひとり暮らし高齢者ふれあい給食」について、学区社会福祉協議会の委任を受けて民生委員児童委員協議会と協働して事業を推進します。

## 5、専門部会の活動について

(1) **健やか安心部会**（健やかに安心して暮らせるまちづくり部会）

- ① 買い物難民対策については、現行の「森田商店」による移動販売と、「コープぜぜ」と「長等の里」の協力による買い物サポートカーの運行について、常に利用者・事業者と意見交換を重ね、活動が安定し定着するように努めます。
- ② 見守り支え合う地域づくりの事業として2024年度に実施した「知ってトクする介護のいろは」の講座を、本年度もコミュニティセンター講座として企画し、年3回（6月21日・10月・2月）開催します。各回とも、参加者の意見交換の場ともなる「介護カフェ」の開設も予定します。
- ③ 交通弱者対策としては、国の「ライドシェア」の施策など各地の交通弱者対策を参考に、藤尾学区ども実現可能な方策の検討をすすめます。

(2) **歴史文化部会**（学区の歴史に学び新しい文化を発信する部会）

- ① 歴史・文化講座（年間で1回）を、9月に開催します。
- ② 新しい藤尾歴史マップの発行について  
前年度に完成した新藤尾マップ（歴史文化部会主管で作成）を全戸に配布して、まちづくり協議会の活動紹介と個人会員・協賛会員（個人・団体）の加入拡大を図るとともに、自治会未加入世帯に対する自治会加入促進活動の一助にします。
- ③ 秋の学区文化祭については、公民館利用団体も含めた実行委員会を組織し、部会が主導して企画・運営を行います。

### (3) コミュニティ深化部会（地域コミュニティ深化部会）

- ① 「ふじおマルシェ」を前年度に続き年間2回開催することとし、第8回目は『ふじお夜マルシェ』として6月7日(土)に開催します。
- ② 藤尾奥町の普門寺の協力を得て、地域の居場所づくりをめざし「ふれあいサロン」の取り組みを今年度も継続してすすめます。  
昨年度のサロンは、小学生（高学年）・中学生の参加による「子ども会議」が計画から実行まで、大きな約割を果たしてくれました。  
本年も、地域学校連携活動の項で述べた主旨に基づき、藤尾小学校・皇子山中学校と連携した取り組みを図ります。

### (4) 広報IT委員会

- ① 協議会主催事業の周知徹底を図るために、業者委託による広報ビラなどの全戸配布を行います。
- ② 協議会の公式HP、インスタグラムを運用し、学区内の情報をタイムリーに発信します。（<https://fujiocc.com>）
- ③ HPの管理や更新をできる人材の育成を図ります。
- ④ 月1回、簡単スマホ相談会を開きます。